

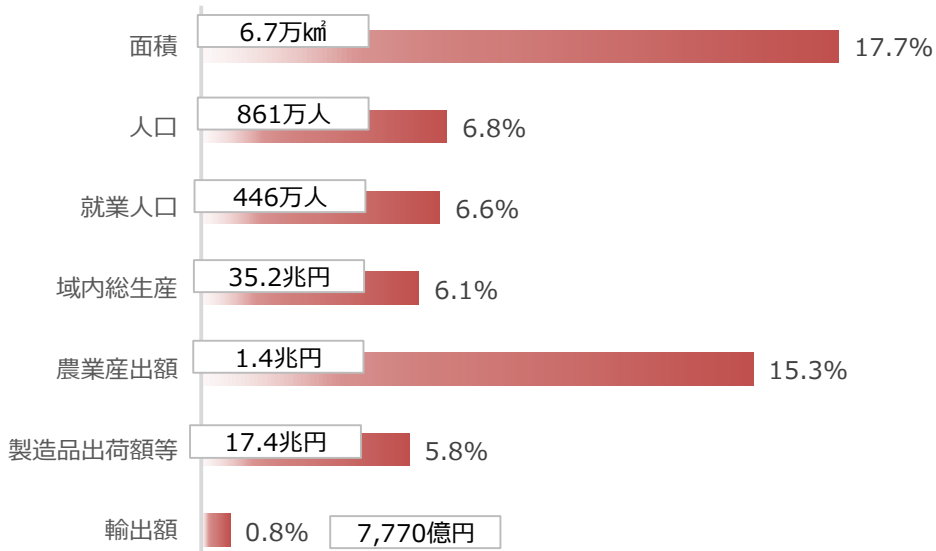
最近の東北財務局管内の経済情勢等

- I. 東北財務局管内経済構造
- II. 最近の東北財務局管内の経済情勢

令和 5 年 7 月
東 北 財 務 局

I. 東北財務局管内経済構造

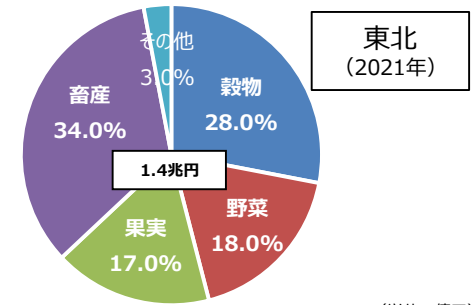
(1) 経済規模等 (全国ウエイト)



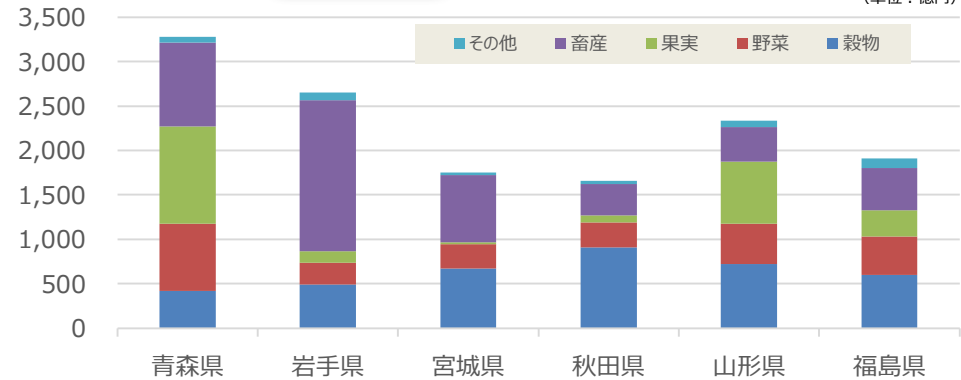
【出所】国土地理院、総務省、内閣府、農林水産省、経済産業省、財務省

(2) 農業産出額

～日本の穀倉地帯～

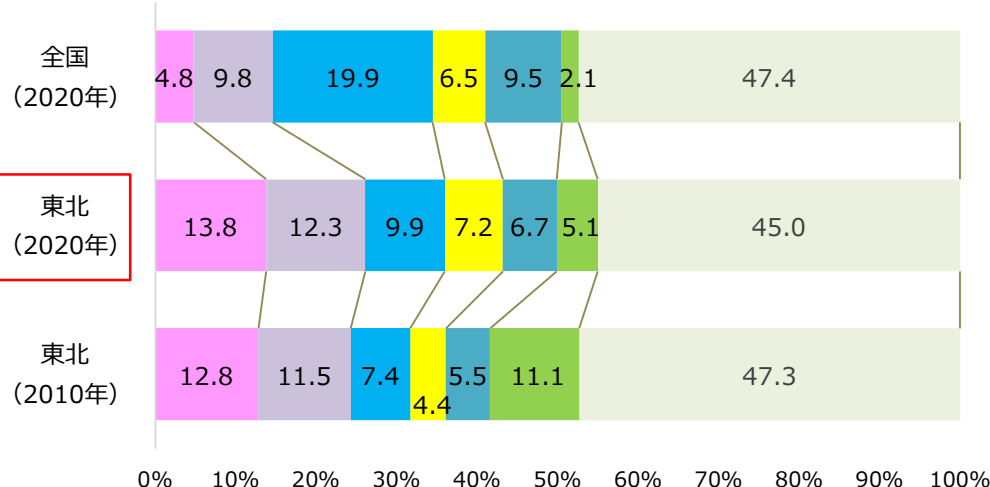


(単位：億円)



【出所】農林水産省

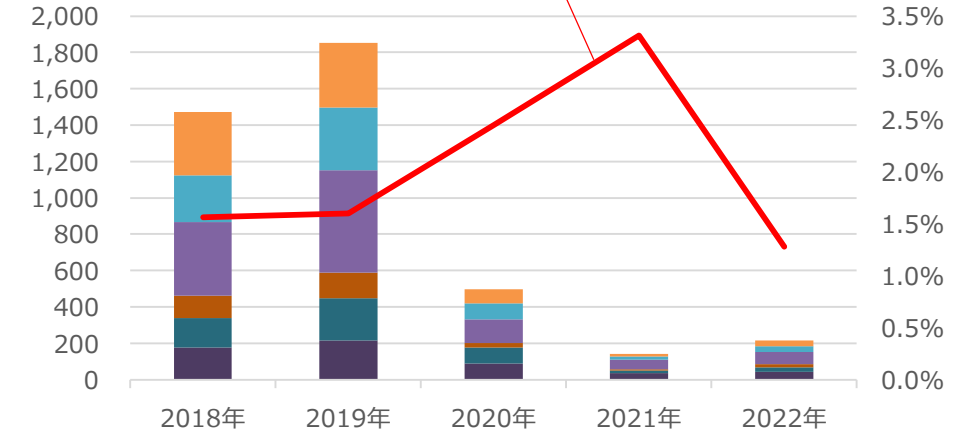
(3) 製造品出荷額等の業種別構成比



【出所】経済産業省

(4) 外国人延べ宿泊者数

(単位：千人)



【出所】観光庁 (2022年は速報値)

I. 東北財務局管内経済構造 ～ 3GeV高輝度放射光施設（ナノテラス）～

What's NanoTerasu

- 東北大学青葉山新キャンパス（仙台市）所在の3GeV高輝度放射光施設（建設費約380億円、全長170M×245M）。2024年度の運用開始に向けて、建屋内への装置の搬入・試運転等が進んでいる。愛称は公募により、「ナノの世界を照らす」というモチーフから選定。
- 官民地域パートナーシップという新しい仕組みで、**国の主体として、量子科学技術研究開発機構、地域パートナーとして、光科学イノベーションセンター・宮城県・仙台市・東北大学・東北経済連合会が参画・協力**して整備を推進。

- ナノテラス**は、電子をほぼ光速まで加速し、電磁石等でその進路を歪曲。その際に、接線方向へ放たれる**極めて明るい放射光（X線）**で、**ナノメートル（ナノは10億分の1）級の超微細世界を可視化する**。
- 日本には9カ所の放射光施設があり、金属等の構造解析に適した硬X線領域では先進的な一方、軟X線領域では世界に遅れていた。
- 応用範囲は多岐にわたり、**多大な経済波及・雇用創出効果が期待**。

Usefulness

- 物質や生命の“機能の可視化”により、**多様な産業分野での利活用が可能に**。

(例)

- ・食品に含まれる元素分布等の可視化で、**食の安全確保と高付加価値化を実現**。
- ・マウス脳内の神経網構造を自然に近い形で観察可能で、**医療への活用も期待**。



Public Policy

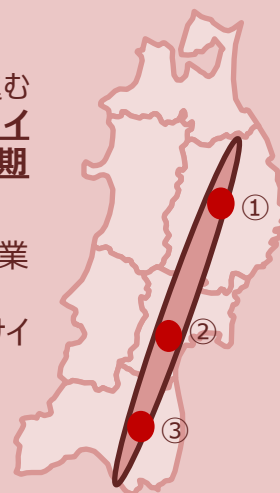
- 宮城県では、当施設（整備）への県内企業の参入・利用促進等に向け、県内企業の技術力・研究開発力向上に向けた取組みなどを実施。
- 仙台市では、放射光の産業利用の裾野拡大に向け、産業振興等に関する補助金の拡充や、企業向けセミナーなどを実施。
- 東北財務局でも、当施設の利活用促進のため、関係機関と連携し、金融機関等を通じた中小企業への普及活動に協力。

Reserch & Ecosystem

- 産学共に高いニーズが見込まれており、大学や研究機関、民間等の**多様な利用者が集い、成果の事業化や学術研究を一体的に展開するオープンイノベーションの場を実現**。（東北大学）
- 放射光を企業等が使いこなすための「コアリション（有志連合）制度（※）を導入**。（PhoSIC）
（※）一口5千万円（税別）の加入金で、年200時間・10年間の施設利用権、研究機関からの学術支援等を獲得。
⇒ **約150の企業・団体が参加を表明**。
- 中小企業向けの「ものづくりフレンドリーバンク」制度（※）も準備**。（東北経済連合会）
（※）一口50万円（税別）の加入金で、年2時間の施設利用権を10年間獲得（東北6県・新潟県の企業）。

Innovations

- 先端科学技術の集積が進む**東北太平洋エリア一帯が、イノベーション創出拠点として期待される**。
- ①岩手県北上市の半導体産業の集積
- ②東北大学の半導体研究・サイエンスパーク
- ③福島イノベーション・コースト構想、福島国際研究教育機構



I. 東北財務局管内経済構造 ～ 行くべきはTOHOKU ～

- 東北6県の2023年4月の宿泊者数（速報値）は、日本人・外国人合わせて約278万人で、前年同月を10.5%上回ったものの（全国39.0%増加）、新型コロナウイルス感染拡大前の2019年同月比では22.0%減少（全国10.2%減少）。他地域と比べて回復が鈍い状況が続いている。
- 特に、インバウンド（訪日客）が伸び悩んでおり、外国人宿泊者数は2019年同月比で21.2%減少（全国15.6%減少）。

【出所】東北運輸局

➡ こうした中、足下の動きとして、**地域の観光資源を活用した各県の取組み（以下参照）も進展しており、観光客の獲得に向けて期待が高まっている。**

Aomori

- 2023年3月、青森港で**約3年4カ月ぶりに国際クルーズ船の受入再開**。本年は、青森港・八戸港で過去最多の受入を予定。
- ねぶたの家ワ・ラッセ（青森市）では、5月の来館者数が3万人を越え、2019年比で5%程度増加。青森－台北線のチャーター便が運航した4月の外国人来館者数は、2019年を18%程度上回る約2,300人。



Akita

- 2023年3月、**約3年5カ月ぶりに国際クルーズ船が秋田港に寄港**。本年は、秋田港・能代港で過去最多となる25回の外航船の寄港を予定。
- 下船した乗客は、ツアーバス等で、仙北市角館町（武家屋敷）や横手市増田町（内蔵）などへ。



Yamagata

- 蔵王の樹氷や雪の壁**などを目当てに外国人観光客が増加。2023年2月には、ロープウェイに約3時間待ちの長蛇の列も。
- 山形空港では、台北便が10月上旬から1ヶ月間、再開予定。冬季の樹氷シーズンに向けたチャーター便誘致も働きかけていく。



Fukushima

- 福島県では、県内の宿泊滞在旅行を企画する旅行会社等の支援を行う**福島インバウンド割を実施**（2023年4月～）。
- 福島市の観光案内所では、市民の力を借りて、英語やスペイン語等を話せる多言語コンシェルジュを配置。



Iwate

- 米紙NYタイムズは、「**2023年に行くべき52カ所**」を旅行欄で特集（1月）。**英国のロンドンに次ぐ2番目に盛岡市を選出**。
- 市街地に大正時代の和洋折衷の建築物や伝統的な旅館、川などの豊かな自然があり、「**歩いて回れる珠玉の街**」と高評価。
- 車で1時間の温泉地や、城跡が残る岩手公園、歴史ある喫茶店、老舗わんこそば店など、オススメのスポットも紹介。
- NYタイムズの効果で、**盛岡市の国内外からの観光客数が増加**。以前は少なかった欧米からの観光客も増え、3・4月の盛岡駅内の案内所での対応件数は、2019年同月の2倍近くまで増えた。
- インバウンド獲得に向け、盛岡市では、**無料Wi-Fiエリアの拡大や、多言語対応の観光デジタルマップ等**を整備。補正予算により、米国や東南アジアなどPRが手薄だった地域からの誘客も図る。
- 岩手県でも、本効果の県内全域への波及につなげていくことなどを目的に、インバウンド向けのイベント等を企画。




Miyagi

- 仙台国際空港では、**台北便（2023年1月）・ソウル便（4月）が再開**し、7月に**中国便も再開予定**。2023年度の旅客数（国内・国外）は、2019年度の9割超の349万人を見込む。
- G7仙台科学技術大臣会合（5月）の開催中、仙台駅等に設置されたブースで四季動画放映など東北地区の魅力を発信。








II. 最近の東北財務局管内の経済情勢

	前回（5年4月判断）	今回（5年7月判断）	前回比較	判断の要点
総括判断	緩やかに持ち直している	持ち直している		<p>個人消費は、持ち直している。</p> <p>生産活動は、輸送機械が供給制約の緩和に伴い持ち直している一方、生産用機械が海外の設備投資需要の落ち着きから引き続き弱含んでいるなど、一進一退の状況にある。</p> <p>雇用情勢は、緩やかに持ち直している。</p>

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。

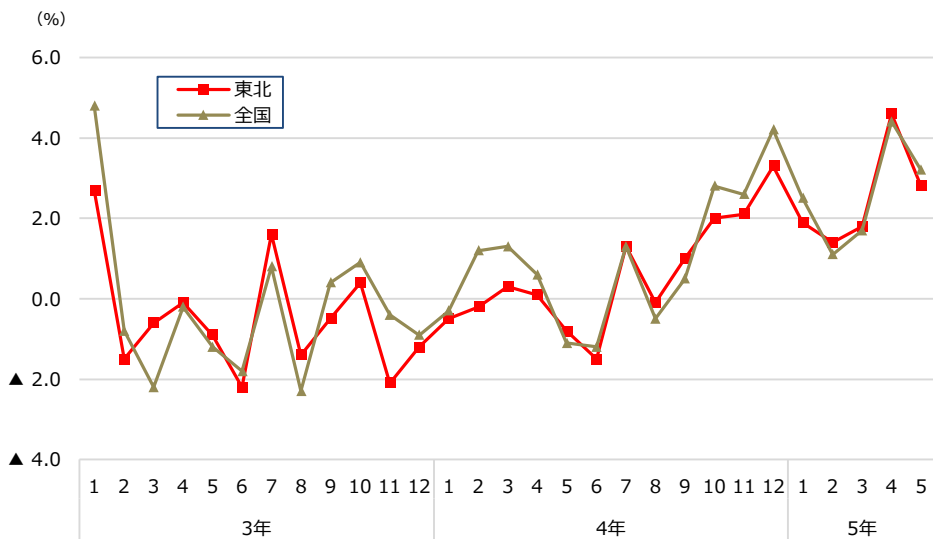
ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

	前回（5年4月判断）	今回（5年7月判断）	前回比較
個人消費	緩やかに持ち直している	持ち直している	
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	
設備投資	4年度は減少見込み	5年度は増加見込み	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	

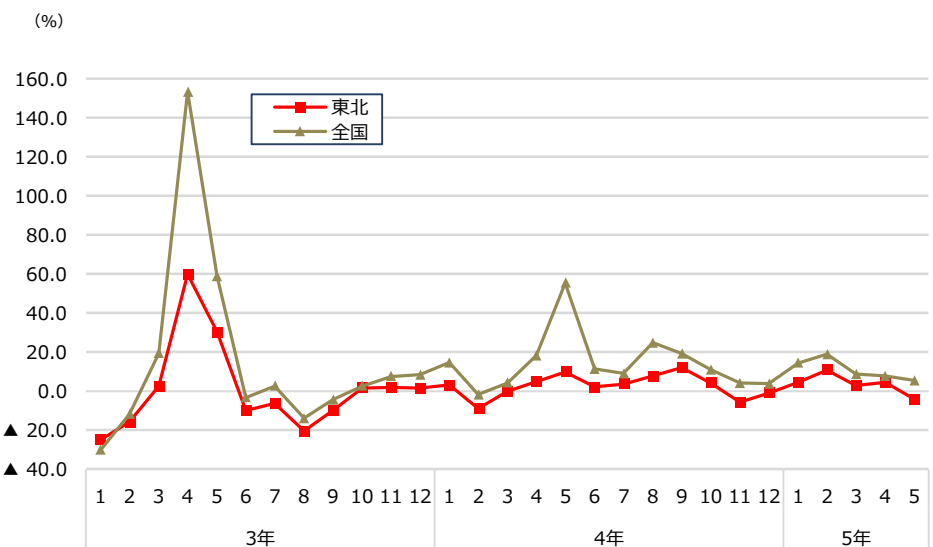
※ 5年7月判断は、前回4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費（スーパー・百貨店）

〔スーパー販売額（前年比）〕（注）全店舗ベース



〔百貨店販売額（前年比）〕（注）全店舗ベース



【出所】経済産業省、東北経済産業局

個人消費

「持ち直している」

- スーパー販売は、飲食料品が堅調となっており、前年を上回っている。
- 百貨店販売は、身の回り品等が好調となっており、前年を上回っている。

（主なヒアリング結果）

「スーパー」

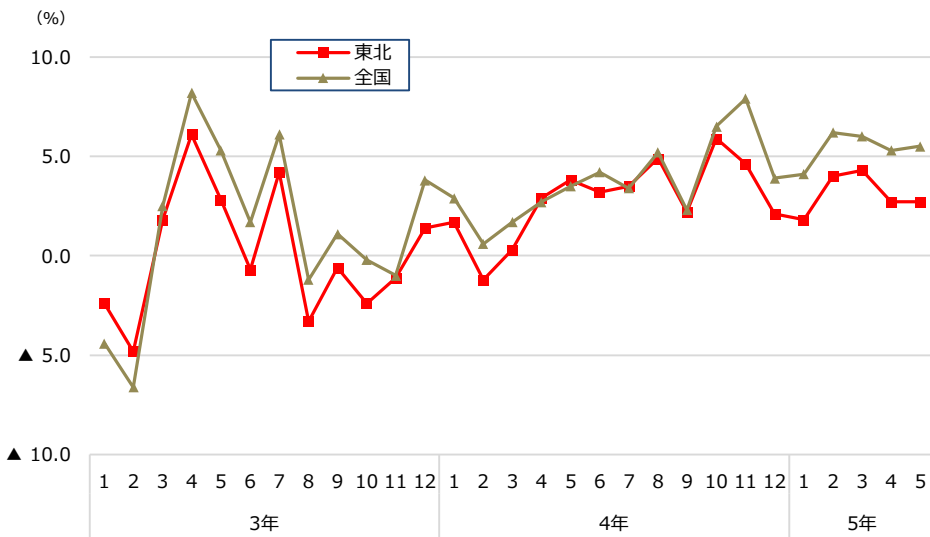
- 全体の購買点数は減少しているものの、精肉や総菜で売上げを伸ばしている。節約意識の高まりから、値上げ幅の大きい商品や嗜好品は売行きが悪い。
- 総菜の価格を上げてはいるものの、店内調理で作りたての商品を提供しているため売れている。

「百貨店」

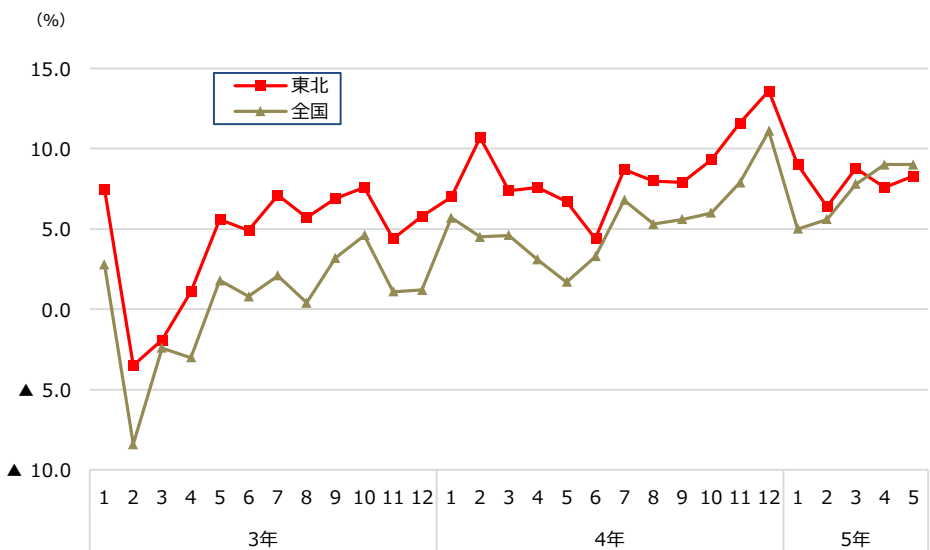
- 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、冠婚葬祭や旅行が再開したことから、衣料品が好調だった。
- 外出機会の増加に伴い化粧品、アクセサリが好調。引き続き好調な特選ブランドは需要が供給を上回っており、人気モデルでは品切れも起きている。

個人消費（コンビニストア・ドラッグストア）

〔コンビニストア販売額（前年比）〕（注）全店舗ベース



〔ドラッグストア販売額（前年比）〕（注）全店舗ベース



個人消費

「持ち直している」

- コンビニストア販売は、米飯やカウンター商品が好調となっており、前年を上回っている。
- ドラッグストア販売は、新規出店効果のほか、化粧品や食料品が好調となっており、前年を上回っている。

（主なヒアリング結果）

〈コンビニストア〉

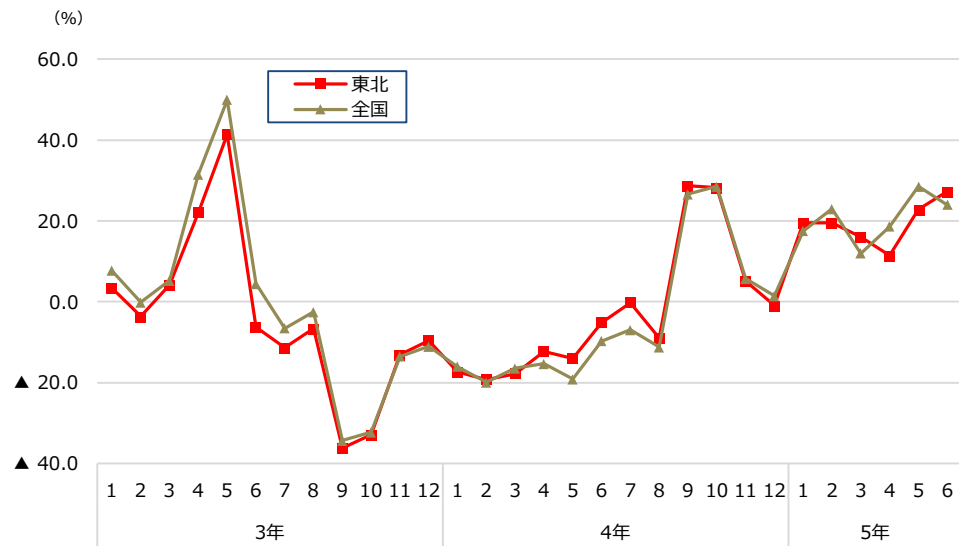
- 5類移行により行楽需要が高まったことから、おにぎりやパンが売れている。カウンター商品は、新商品の展開やセールにより好調。
- 物価高に伴う節約志向から、高価格の弁当よりも、おにぎりやパンが選ばれている。

〈ドラッグストア〉

- 値上げを抑えている食料品を中心に、売上げを伸ばしている。外出機会の増加により、化粧品のポイントメイクも動き出している。
- マスクを外す機会が増えたことにより化粧品が好調。テスター使用やタッチアップを再開した効果もあり、ベースメイクに加えポイントメイクも伸びている。

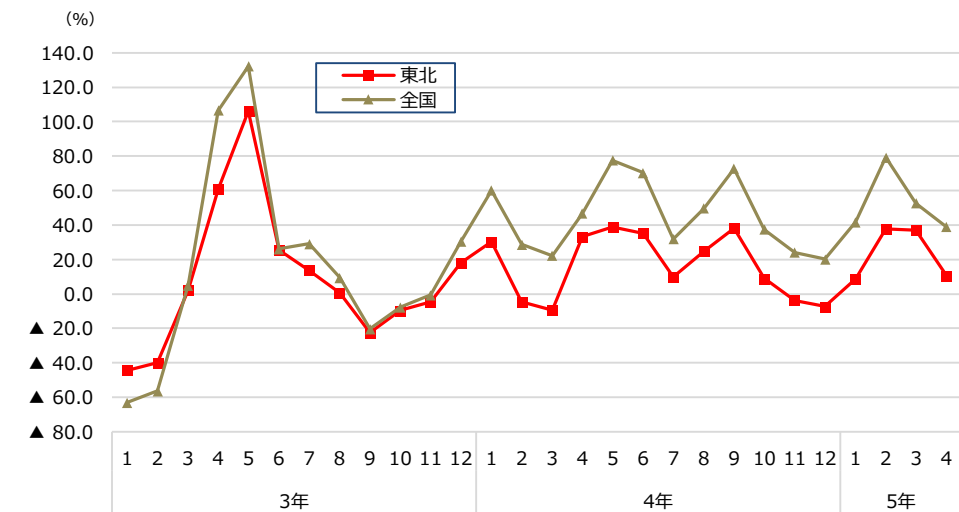
個人消費（乗用車・旅行）

〔乗用車新車登録・届出台数（前年比）〕（注）普通乗用車+小型乗用車+軽四輪乗用車の合計



【出所】日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局

〔延べ宿泊者数（前年比）〕



【出所】観光庁

個人消費

「持ち直している」

- 乗用車販売は、半導体不足等の緩和から、前年を上回っている。
- 旅行は、国内旅行が緩やかに回復しつつある。

（主なヒアリング結果）

《乗用車》

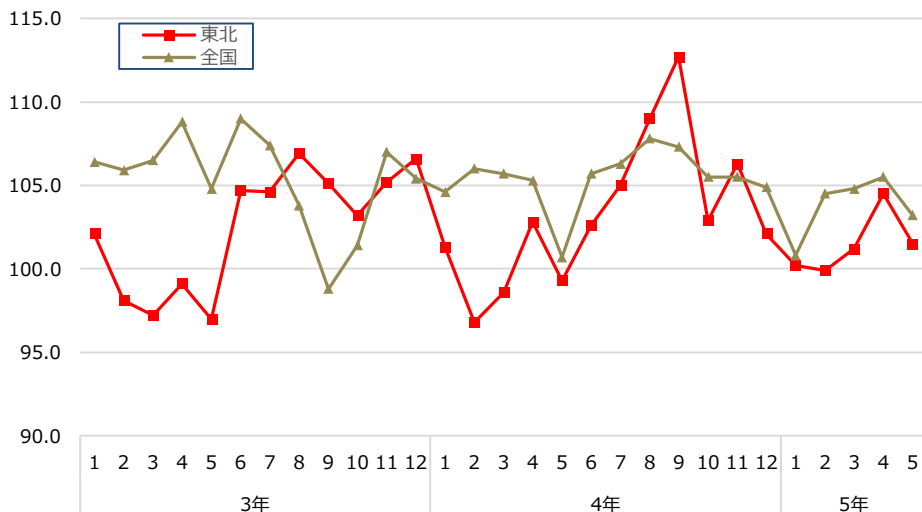
- 半導体不足の緩和により受注残の納車が進んでいる。【自動車販売】
- 前年は半導体不足や中国でのロックダウンにより大きく減少していた時期であったが、今年は供給状況が改善しており、前年超えとなっている。【自動車販売・業界団体】

《旅行》

- 感染症の影響という面は全く感じられないところまで来ている。旅行支援の有無にかかわらず申込みがあるなど、これまで我慢していた分の需要がみられ、国内の個人旅行を中心に活況となっている。【旅行代理店】
- マスク着用の自由、感染症の5類移行で国内旅行を中心にマインドも上昇傾向にある。これまで動きのなかった社員旅行も数十人規模で動きだしている。【旅行代理店】
- 家族や友人との旅行が増加しており、旅行需要は回復してきている。【宿泊】

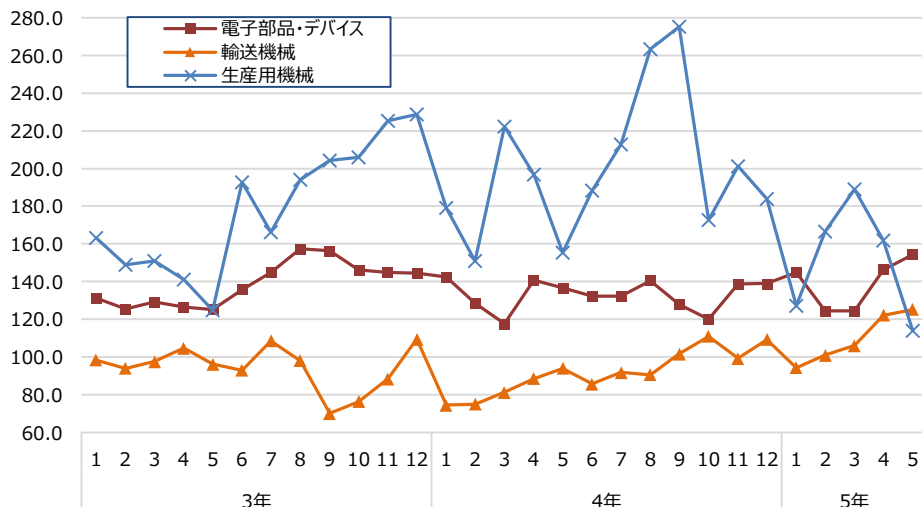
〔鉱工業生産指数（季節調整済）〕

（東北 平成27年=100 全国 令和2年=100）



〔鉱工業生産指数（東北・業種別・季節調整済）〕

（平成27年=100）



【出所】経済産業省、東北経済産業局

生産活動

「一進一退の状況にある」

- 電子部品・デバイスは、自動車向けが堅調となっているものの、スマートフォンやパソコン向けで海外経済の減速等を背景に弱含んでいる。
- 輸送機械は、供給制約に緩和の動きがみられ、持ち直している。
- 生産用機械は、海外の半導体メーカーにおける設備投資需要の落ち着きから、弱含んでいる。

（主なヒアリング結果）

《電子部品・デバイス》

- 電気自動車（EV）向けが需要旺盛で好調。米国向けだけでなく、中国向けなどでも受注・生産が増えてきている。
- 世界経済の先行き不透明感から、スマートフォンやパソコン向けは厳しい状況が続いており、弾力的に生産量を調整している。データセンター向けも、企業の投資抑制の動きが継続している。

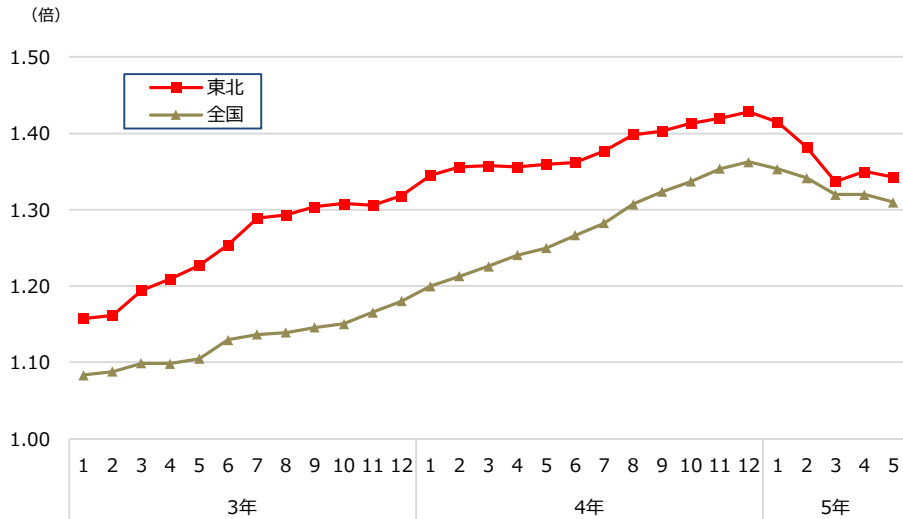
《輸送機械》

- 多くの受注残を抱えてきた中で、半導体不足の影響が緩和しており、生産量は増加傾向にある。
- 半導体不足はだいぶ緩和してきており、安定的に生産できる状況が整いつつある。

《生産用機械》

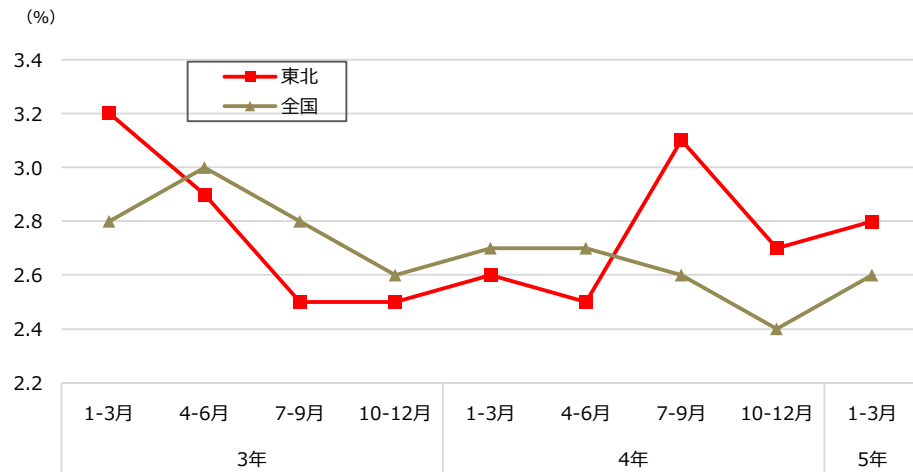
- 引き続きメモリを中心とした半導体生産は在庫調整局面にあり、それに伴い製造装置への設備投資も減らすといった流れが継続している。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



【出所】厚生労働省

〔完全失業率（原数値）〕



【出所】総務省

雇用情勢

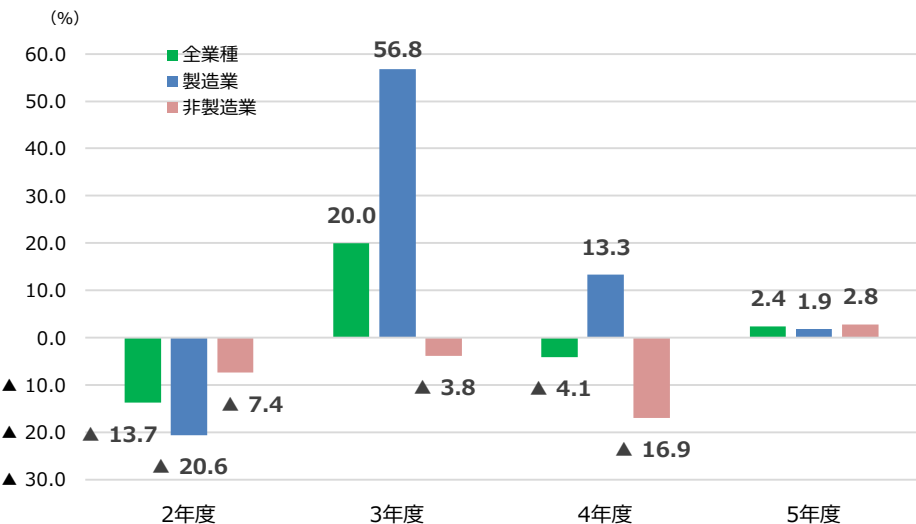
「緩やかに持ち直している」

- 有効求人倍率は、足下ではおおむね横ばいとなっている。新規求人数は、人流回復に伴いサービス関連の業種では増加しているものの、製造業、建設業中心に減少している。

（主なヒアリング結果）

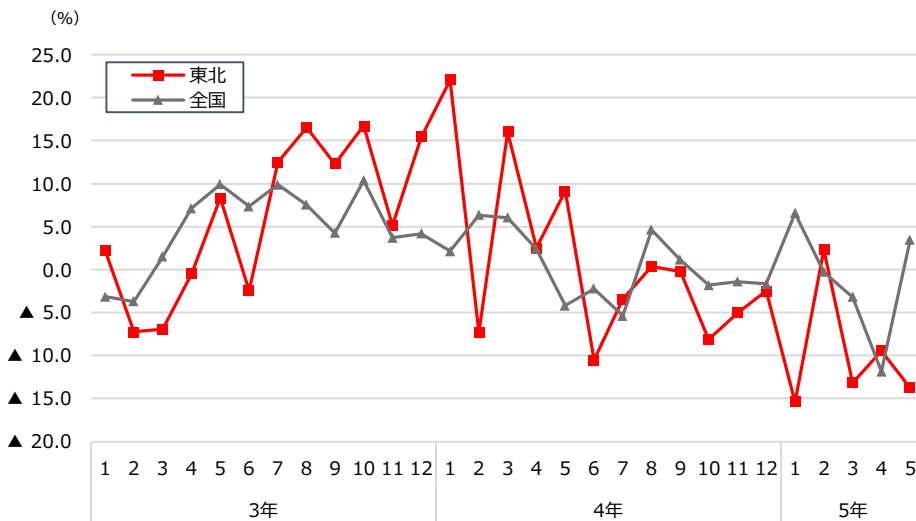
- 5類移行や観光シーズン到来による人流回復に伴い、宿泊業・飲食サービス業では求人が増加している。【公的機関】
- 製造業では、人手不足は深刻化しているものの、原材料価格や光熱費の高騰、人件費の上昇等により、求人を減らす動きがみられる。【公的機関】
- 引き続き介護施設への派遣が増加傾向にあるほか、商業施設等の清掃請負業の求人も増えている。【公的機関】
- 接客業で働いていた人が、安定的なイメージがある事務職へ転職しようとする動きがみられる。【人材派遣】

〔設備投資計画（前年度比）〕



【出所】東北財務局

〔新設住宅着工戸数（前年比）〕



【出所】国土交通省

設備投資 「5年度は増加見込み」

- 製造業では、輸送用機械等で減少見込みとなっているものの、情報通信機械、金属等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。
- 非製造業では、電気・ガス・水道等で減少見込みとなっているものの、金融・保険、農林水産等で増加見込みとなっていることから、全体では増加見込みとなっている。

（主なヒアリング結果）

- 増産対応のための投資により、増加する見込み。【情報通信機械】
- 新紙幣対応に向けた投資により、増加する見込み。【金融・保険】

住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲いずれも前年を下回っている。

（主なヒアリング結果）

- 前年に比べ、職人等のマンパワーに余裕がなく、着工しても竣工までに時間がかかっていることから、着工数の調整を行っている。【建設業】
- 物価上昇による家計圧迫に加え、資材価格の高騰や地価の上昇に伴い住宅の販売価格が上がっていることから、購入の様子見や、賃貸住宅に流れる客が多い。【建設業】